

ダネル弦楽四重奏団による レクチャーコンサート

ショスタコーヴィチの弦楽四重奏曲

2022年6月、びわ湖ホールに初登場するダネル弦楽四重奏団。本人たちによるレクチャーコンサートを本公演の前日に開催します！2005年にリリースした弦楽四重奏曲全曲録音が今なお高く評価されるショスタコーヴィチの作品を軸に、本人たちがお話と演奏を交え弦楽四重奏の魅力をお伝えします。

めったにない演奏者本人によるレクチャーコンサートです！（フランス語通訳付）

2022年 **6月9日(木)** **19:00** 開演(18:30開場/21:00終了予定)

滋賀県立芸術劇場 **びわ湖ホール 小ホール**

料金(自由席・税込) **一般 1,500円 青少年(25歳未満)500円**



©Marco Borggreve

出演：**ダネル弦楽四重奏団** Quatuor Danel

マルク・ダネル、ジル・ミレ(ヴァイオリン)
ヴラッド・ボグダナス(ヴィオラ)
ヨヴァン・マルコヴィッチ(チェロ)

1991年ベルギーのブリュッセルで結成し、2021～22年のシーズンで結成30周年を迎える。世界各地の主要なコンサートでの演奏、一連の画期的なCD録音などにより、常に世界の音楽シーンを先導し、伝統的な弦楽四重奏曲に新たな視点から生気を吹き込む演奏は各方面から称賛されている。また、リーム、ランヘンマン、グバイドゥーリナ、デュサパン、ヴィットマン、マントヴァーニといった主要な現代作曲家とのコラボレーションも彼らの強みである。

レパートリーは幅広く、これまでにハイドン、ベートーヴェン、シューベルト、ショスタコーヴィチ、ヴァインベルクの弦楽四重奏曲のツィクルスに取り組んだ。2005年にリリースしたショスタコーヴィチの弦楽四重奏曲全曲録音は画期的な解釈のひとつとして今なお評価されている。さらに、ヴァインベルクの17の弦楽四重奏曲の録音に世界に先駆けて挑戦し、注目を集めた。マンチェスターとコトレヒトでのヴァインベルク全曲演奏会は世界初の試みとなった。

2023年から2年間ロンドンのウィグモアホールの専属カルテットとなり、ヴァインベルクとショスタコーヴィチのツィクルスをフランス、オランダ、ドイツ、アメリカ、台湾、日本で予定している。日本には2005年9月に札幌コンサートホールの招聘により初来日を果たし、2019年の来日時には札幌コンサートホール委嘱新作の世界初演で好評を博した。

2018年にフランクのピアノ五重奏曲及び弦楽四重奏曲、2019年にはチャイコフスキーの弦楽四重奏曲全曲及び弦楽六重奏曲のCDをリリースした。

本公演 **びわ湖ホール 室内楽への招待**

ダネル弦楽四重奏団 6月10日(金) 14:00開演

ハイドン: 弦楽四重奏曲 第1番 変ロ長調 op.1-1 Hob.III:1「狩」
ブラームス: 弦楽四重奏曲 第1番ハ短調 op.51-1
チャイコフスキー: 弦楽四重奏曲 第1番 ニ長調 op.11

料金: 一般 4,500(4,000)円 青少年(25歳未満)2,500円
一般発売: 4月24日(日)10:00～
友の会優先: 4月22日(金)10:00～

■チケット一般発売: 4月24日(日)10:00～ びわ湖ホール友の会優先: 4月22日(金)10:00～(ネット・チケットおよび電話受付のみ)

■チケット取り扱い・お問い合わせ

びわ湖ホールチケットセンター ☎077-523-7136 (10:00～19:00/火曜休館・休日の場合は翌日)

インターネット・チケット受付 <https://www.biwako-hall.or.jp/>

※6歳未満の方はご入場できません。※友の会優先販売期間中の窓口販売はありません。※やむを得ない都合により、内容等が変更となる場合があります。

※お申込みいただいたチケットのキャンセル、変更はできません。※チケットお申込み後、期限内に所定の手続きをされなかった場合はチケットの販売・お引き渡しをお断りします。

本公演は新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行い実施します。詳しくはびわ湖ホール HP(<https://www.biwako-hall.or.jp/>)をご覧ください。

【主催】滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール

【助成】文化庁 文化芸術振興費補助金

(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)

独立行政法人日本芸術文化振興会



叶匠寿庵

びわ湖ホールオフィシャルスポンサー



平和堂



谷口工務店

木の家専門店